

「稼げる動画のプロ」の正体

ここ数年の動画市場の急激な伸びに伴い、「動画クリエイターになりたい」と考え、動画制作を学習し実践する人が急増しています。

しかし、その中には、案件を獲得するのが難しく途中で挫折してしまったり、思いのほか収入が少ない現実に直面し、どうすれば良いのか分からず、悩みを抱えている方も多いでしょう。

ですが一方で、自分のスキル1本でしっかりとした収入を得ている動画クリエイターも存在します。彼らのような人は「動画のプロ」と呼ばれます。

一体その差はなんなのでしょうか? 「動画のプロ」として高収入を手にする秘訣とは?

本レポートではその"秘訣"に迫っていきます。



• INTERVIEW

編集始めたてのときは、一本3000円とか。 とにかく稼げる編集者になりたくてドガポンを選びました。

低単価は絶対受けない。高単価の案件だけを受注する。今は1本2万円の案件を獲得できています。



チューターに相談できることは、他のスクールを見比べたときにない制度。 そして質問をした時のフィードバックの速さ。

1日に2回とか3回とか、その質問に 対してフィードバックしてくれた。

その徹底されたサポート体制が、ドガポンの強みなんじゃないかなと感じています。

INTERVIEW

ドガポンマーケティング大学校 卒業生インタビューより

企画から撮影から編集、投稿して分析 して、案件をもらうところまでいけた ので、それはドガポンだったからこそ できたのかなと思っています。



INDEX

CHAPTER 1 動画クリエイター市場の現状

CHAPTER 2 高単価案件で「稼げる動画のプロ」

CHAPTER3 高単価案件獲得のポイント

CHAPTER4
「動画のプロ | になるための"重要スキル"

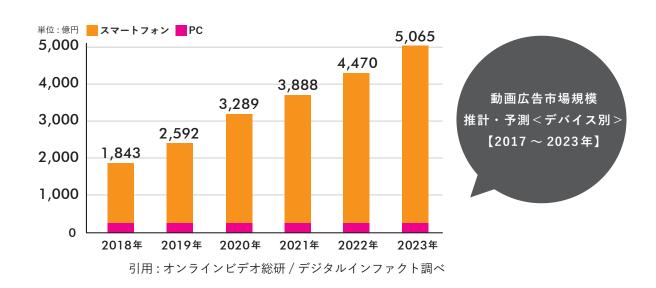
CHAPTER5 ドガポンマーケティング大学校とは?

CHAPTER 1

動画クリエイター市場の現状

動画クリエイター市場の現状

近年、You Tubeなどの動画メディアが流行し、人々の動画視聴時間は年々急増しています。それに伴って動画広告市場は2018年から2020年の2年間で2倍に増えています。



さらに、5 Gによる超高速・大容量通信時代の到来で、これらの流れは 更に勢いを増していくと予測され、現在「動画クリエイター」の需要が 急増しています。

しかし、そんな急伸する動画市場で動画クリエイターを目指して学習し、いざ「案件を獲得しよう!」と意気込んでみたものの、獲得できるのは低単価(1本2000~5000円)の案件ばかりというカベに直面する方が多いのも事実です。





SNSやクラウドソーシングでは低単価の動画制作案件が乱立。その中には倍率50倍以上のものも。

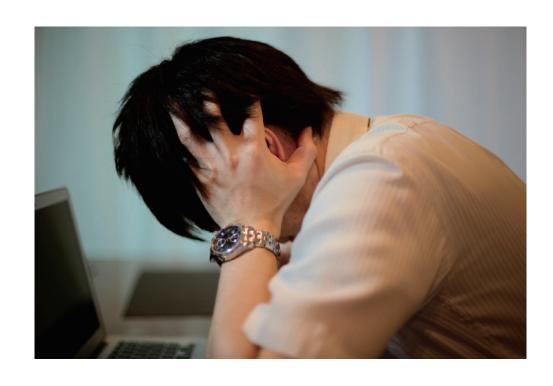
※画像はイメージです。

動画クリエイターとしての収入だけで 生活していけるとは到底思えない

動画クリエイターを目指して仕事を始めたフリーランスの方の多くが、 「これでは到底生活できない |

「時給換算してみたら200円以下だった」 という、現実的な収入のカベにぶち当たっています。

フリーランスとは名ばかりで「動画クリエイターの仕事だけでは到底 生活していく事ができないのではないか…!?」と落胆しそこで脱落し ていく方も多いようです。



CHAPTER 2

高単価案件で「稼げる動画のプロ」

高単価案件で「稼げる動画のプロ」



動画クリエイター1本で 十分な収入を得ている人も

しかし一方、急成長を遂げる動画市場の中で、独立しそれ1本で十分 な生活ができるくらいの収入を得ている人たちがいます。

彼らは自分のスキル1本で生活しているので、働く場所や時間、人間 関係を自由にデザインできるのも魅力です。

完全に個人として、人間関係に悩む事もないストレスフリーな働き方をする人もいれば、自らが組織を作ってより大きなプロジェクトを動かしていく人もいます。

彼らはなぜ他の動画クリエイターと違って、しっかりとした収入を得る ことができるのでしょうか?





「動画のプロ」が他のクリエイターよりも しっかりと稼げる理由

Reason

まず1番の理由は、

「高単価の案件を継続して獲得している」ということです。

彼らは、1本2万円~3万円、場合によっては10万円以上というような「高単価案件」を獲得しています。

しかし、先ほど説明したようにSNSやクラウドソーシングを見渡しても、1本2,000円や3,000円といった低単価案件が多く、しかもそれでさえ倍率は数十倍。

「そんな状況の中で、高単価の案件を継続して獲得するにはどうすればよいの? | という思いを抱くでしょう。

そこで次の章では、こうした問題を解決し、

「**高単価案件を獲得するポイント**」をお伝えしていきます。



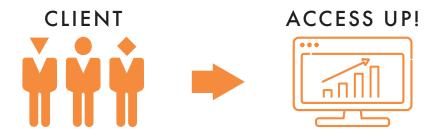
CHAPTER3 高単価案件獲得のポイント

高単価案件獲得のポイント

高単価案件を獲得するために、まず理解しておかなければならないことがあります。それは、**動画案件を私たち動画クリエイターに依頼する、クライアント**(依頼主)についてです。

依頼主の目的は「動画を作る事」ではありません。 それはあくまで手段であって、本当の目的は、

「動画で求める成果をあげる(売上や顧客開拓など)事 | です。



「動画のプロ」と低単価案件しかとれない 動画クリエイターの違い

Pick Up

高単価案件を獲得する「動画のプロ」は、 「言われた通りの動画を制作し納品する」ことではなく、

「クライアントの求める成果を、動画を通して提供する」

ことに注力しています。

企業が求める 貴重な存在、「動画のプロ」とは

実は、「動画編集ができる人」という意味での 動画クリエイターは急増していますが、

> 動画を通してクライアントの求める 成果を提供できる動画クリエイター

いわゆる「動画のプロ」は未だに非常に少ない存在

ですので企業は、そのような人材の確保に必死です。

動画市場の拡大は留まる様子が無く、あらゆる企業にとって、事業に 動画を活用することは「必須」と言える時代になってきました。

そんな中、数少ない「動画のプロ」は貴重な存在。

企業は彼らに、継続的に仕事をしてもらいたくて必死なのです。 そのため彼らには、高単価の仕事が次々と舞い込みます。



動画編集スキルだけでは 高単価案件を獲得するプロにはなれない



「"動画を通してクライアントの求める成果を提供する"とはいうものの、 どうすればそんなことができるようになるの?」という疑問が湧くと思 います。

「動画クリエイターになろう!」と決めた人の多くが勉強するのは「動画編集スキル」です。Premiere Proなどを使って動画編集を行う方法を勉強する人がほとんどでしょう。

もちろんそれも必要なことなのですが、

それ"だけ"では低単価案件しか獲得できない状況に陥ってしまうのです。

高単価案件を継続獲得する「動画のプロ」は、「動画編集スキル」に加えて、**"ある重要なスキル"**を習得している場合が多いです。



CHAPTER4

「動画のプロ」になるための "重要スキル"

「動画のプロ」になるための "重要スキル"

高単価案件を継続獲得する「動画のプロ」になる ために最も重要な事は、前章で挙げた「動画編集 スキル」だけでなく、「**動画マーケティングスキル**」 を習得する事です。





「動画のプロ」になるための 「動画マーケティングスキル」とは

動画マーケティングスキルとは、端的にいうと「動画を活用して収益を あげる仕組みを作る | スキルのことを指しています。その中には、動画 編集のみならず、

<動画マーケティングスキルの主な内容>

01.市場・ニーズ分析

04.キャスティング

02.企画

05.外注先のディレクション

03.動画のシナリオ設計 06.数値分析・改善

など、多くのスキルが含まれます。



企業の本音は、

「動画を活用すべきだとは思うけど、どのように活用すれば 事業に活かせるのか分からない。目標や目的をお伝えしたら 0からプランニングして実行までやってくれる人がいるなら、 高単価の報酬をお支払いしてでもお願いしたい!」

というものです。

そしてこれを全てまとめて解決するのが、上記のような「動画マーケ ティングスキル」を持つ「動画のプロ人材」なのです。



「動画マーケティングスキル」を 持っている人が少ない理由

しかし、それにも関わらず多くの人が「動画マーケティングスキル」を 学ぶ事なく、「動画編集スキル」だけを学習し、低単価案件しか獲得で きない状況に陥ってしまいます。

なぜなら、現実問題として、

「動画マーケティングスキルを教える環境」が少ないからです。

「動画編集スキル」を教えてくれる環境はあっても、

「動画マーケティング」を教えてくれる環境は多くありません。

なぜでしょうか? 端的にいうと「**教える事が難しい**」からです。





なぜ「動画マーケティングスキル」は 教えるのが難しいのか

動画マーケティングのあらゆるノウハウは、動画市場やインターネットの世界が日々急速に変化するのと一緒に、大きく、そしてスピーディーに変化します。

ですので、教える側が5年前に習得したノウハウを今教えても、全く役 に立たないということが起こり得ます。



つまり、リアルタイムで動画マーケティングを実践している「動画のプロ」しか、本当に成果が出る動画マーケティングスキルを教える事は難しいのです。

動画のプロ自体が市場において希少ですので、その中で人に教える動画のプロはもっと少ないのが現状です。

ですので、「動画マーケティングスキルを教える環境」をつくることは 非常に難しいです。大きなコストもかかります。

従って、現状そのような環境が少ないのです。



「動画編集スキル」"だけ"を教える スクールや教材は、動画市場にあふれている

一方「動画編集スキル」を教える事はあまり難しいことではありません。なぜなら、ノウハウがそこまで急激に変化することはないからです。 5年前に習得した動画編集ノウハウは今でも通用します。ですので教える側からすると楽なのです。多少の変化はあっても、日々急速に変化する動画マーケティングのノウハウほどではありません。

従って、動画編集を教えるスクールや教材は、動画市場の伸びに併せて急増しており、学ぶ側からすると、「動画で収入を得る=動画編集を学ぶ」となってしまう場合が多いのです。



もちろん、動画編集スキルは非常 に重要ですが、それは動画マー ケティングスキルの一部に過ぎ ず、それだけでは結果的に安価 な単純労働を抜け出せなくなる ケースが多いようです。

ですので、「動画を活用して収入 を得たい!」「動画のプロとして 独立したい!」と考えている方は、

ぜひ「動画マーケティングスキル」を学び、 習得することをオススメします。 CHAPTER 5 ドガポンマーケティング大学校とは?

ドガポンマーケティング 大学 校 とは?

そんな中、数少ない「動画マーケティングスキル」を学べる環境が、「ドガポンマーケティング大学校 | (通称「ドガポン |)です。

♥ ドガポンマーケティング大学校

ドガポンは、動画マーケティングスキルを学び、未経験でも短期間で、しっかりと収入を得られる自立した「動画のプロ」を目指す人を、徹底サポートする学校です。

ドガポンマーケティング大学校が 選ばれる理由

では、ドガポンマーケティング大学校では、なぜ「動画のプロ」が育つのか!?その理由は主に3つありますので、一つずつご紹介していきましょう。



現役の「動画のプロ」が ノウハウを全て提供するから

ドガポンマーケティング大学校を運営している会社は 「株式会社ライアートプロモーション」です。

About

ライアートプロモーションは、様々な企業からYouTubeのチャンネル運営や動画制作などを依頼されている現役の「動画のプロ」集団です。また、企業だけでなく、あらゆるジャンルの個人チャンネルを企画・運営しており、リアルタイムで動画マーケティングを実践している企業です。









前述の通り、動画マーケティングのノウハウは日進月歩で進化・変化していきます。そんな中あらゆる個人や企業に対して、サービスを提供している動画のプロが、現在の動画市場を踏まえたリアルタイムのノウハウ・アドバイスを提供しています。





>>

現役プロに教わることで より実践的なスキルを習得できる

一般的な学習環境では

「講師は教える事が専門」という場合が多いです。

ドガポンでは、現役として活躍する動画プロが講師を担当してくれるため、より実践的な動画制作・マーケティングスキルが習得可能な点は魅力的な特徴の1つです。

「スキルの習得」だけでなく 「結果の獲得」にコミットしたサポート体制

ドガポンマーケティング大学校は、「スキルの習得」を目指しません。

あくまでもそれは過程に過ぎず、最終的なゴールは、**しっかりと自立し高収入を得られる「動画のプロ」になること**です。ですので、サポーターとチューターの**ダブル専属体制**を用意しています。

サポーター

主に動画の企画や制作などのスキル面の アドバイスやフィード バックを行う存在

チューター

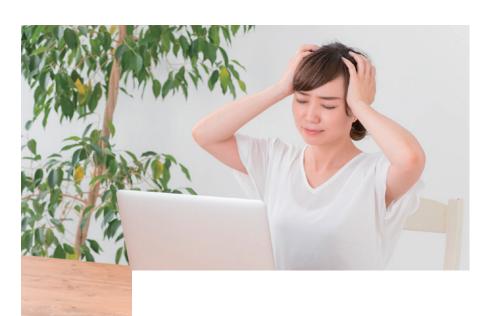
主に目標管理・スケジュール管理・メンタル管理を行い、受講生に寄り添って一緒に目標達成を目指す存在

「企画」「動画制作」などのスキル面を教える「サポーター」だけでなく、生徒をメンタル面からサポートする「チューター」がいることが特徴です。

「学ぶ意欲の低下」「諦め」「挫折」などを出来る限り回避し、共にゴールを目指していく体制を用意しています。

しっかりと収入を得て自立した (動画のプロ」になることに特化したカリキュラム

努力し学んでスキルを習得したら、実際に案件を獲得し収入を得るわけですが、いくら努力して学習したとはいえ、企業相手に案件を獲得し 実施することは、未経験では非常に難しい上に、気後れするものです。



何度もお伝えしている通り、実際に案件を獲得する段階で、うまくいかず挫折したり、獲得できるのが低単価のものばかりで割に合わずやめてしまう人が多いのが、これまでの動画クリエイターの市場です。

しかしドガポンでは、6ヶ月間のカリキュラムの中で実際の企業案件動画を模した課題にトライしていきます。サポーターやチューターにバックアップしてもらいながら、どこよりも現実的な「動画プロとしての実践」を行う事で、卒業後の動画のプロとしての活動にしっかりと備えられるということです。

課 題 をこなしな が ら ポートフォリオと 実 績 を 作 り 上 げ て い く

また、動画クリエイターとして、高単価案件を獲得するための最初の 壁は、依頼者が満足する高クオリティのポートフォリオ(過去の制作物 集)を作る事です。

ドガポンでは上記の「実践課題」を通して、受講生がこれから市場でアピールしていく上で重要となる、ポートフォリオをプロのサポートを受けながらつくりあげていくことができます。

さらに、一定以上のレベルに達した受講生は、実際に**お金をもらって 案件をこなしながらカリキュラムを進めていく場合もあります**。受講中 に収入を得始める人もいるということです。



まずは無料カウンセリングを 受けてみよう

ドガポンマーケティング大学校や、動画のプロとしてのキャリアに興味がある方は、ぜひ無料カウンセリングにご参加ください。

ドガポン無料カウンセリングのポイント

- 動画クリエイターとしてのキャリアの相談や現在の悩み事などを、プロの講師に1対1で直接相談できる。
- 今後の目標設定や達成の為の計画立案、あなたに適した学 習方法の設定などを行う事ができる。
- 最新の動画市場の動向やノウハウなどを学ぶことができる。
- カウンセリングはzoomミーティングで行われるので、全国 とこでも自宅で参加することができる。







無料カウンセリングに申し込む



※ボタンをタップするとドガポンの公式LINEにアクセスしますので、画面下部に表示されている「無料オンラインカウンセリング実施中」のボタンを押してお申込ください。

